

令和6年度 定期監察結果（概要）

1 趣旨

「職員の不祥事の未然防止」に繋げるため、職員の倫理観等に関するアンケート調査を実施

2 視点

- （１）職員一人ひとりのコンプライアンス意識の向上
- （２）不祥事防止に向けた取組

3 監察概要

- （１）アンケート対象所属：５所属
- （２）アンケート対象区分
 - ①所属長等職員（担当リーダー以上）
 - ②それ以外の職員
- （３）アンケート項目
１０問（コンプライアンス５問、ハラスメント５問）
- （４）アンケート実施期間
令和７年１月１６日から同年２月１０日まで
- （５）調査対象者数及び回答者数
 - ①所属長等職員 対象者 ３３人 回答者 ３１人（回答率９３．９％）
 - ②それ以外の職員 対象者 ９９人 回答者 ９８人（回答率９９．０％）

4 監察結果

- （１）コンプライアンス
 - ・ 「倫理条例、規則」及び「コンプライアンス基本方針」を読んだことがある割合は、昨年度に比べて増加している。
 - ・ 「利害関係者との間における禁止行為」及び「倫理条例、規則に基づく報告、届出のルール」について知っている割合は、どちらも９０％以上であるものの、昨年度に比べて低下している。
- （２）ハラスメント
 - ・ パワハラについては、全ての職位で「受けたことがある」との回答があり、昨年度よりも高い回答率となった。
 - ・ 「ハラスメントを起こさせない」ためには、「気軽に声をかけ合える雰囲気づくり」や「業務改善等による業務に対する職員のストレス軽減」が必要であるという回答が多かった。
 - ・ 「ハラスメント相談窓口に対する要望」として、「外部の人による対応」や「匿名での受付」を希望する回答が多かった。

令和6年度 定期監察結果

<以下、アンケート結果より>

I コンプライアンス

表1 「『徳島県の公務員倫理に関する条例（倫理条例）』や同規則を読んだことがありますか。」

の問いに対する「はい」の回答率

年 度 回 答		R4	R5	R6
はい	所属長等職員	86.0%	78.3%	83.9%
	それ以外の職員	75.2%	67.4%	71.4%

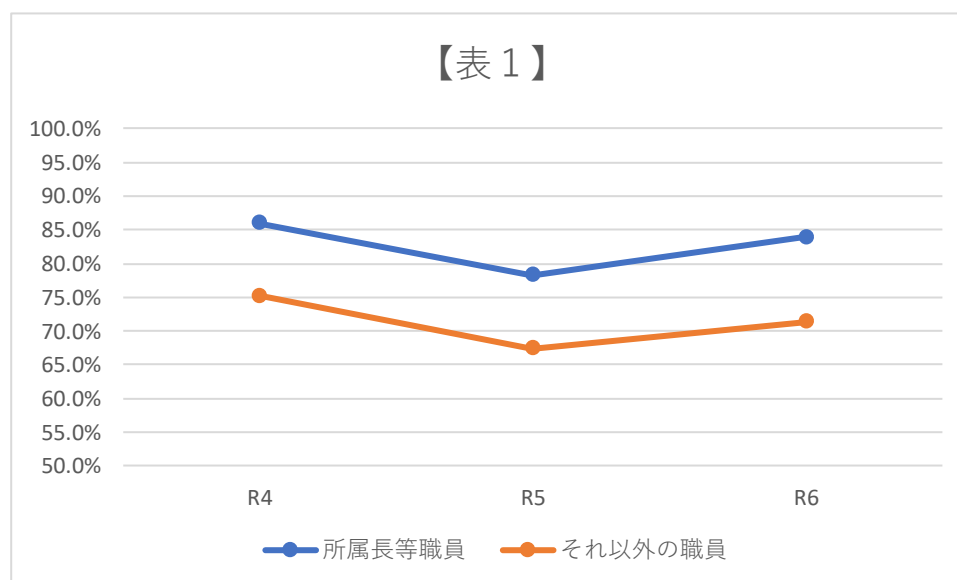


表2 「職員の行動指針である『徳島県コンプライアンス基本方針』や『コンプライアンスハンドブック』を読んだことがありますか。」の問いに対する「はい」の回答率

年 度		R4	R5	R6
回 答				
はい	所属長等職員	94.7%	91.7%	93.5%
	それ以外の職員	78.8%	70.9%	74.5%

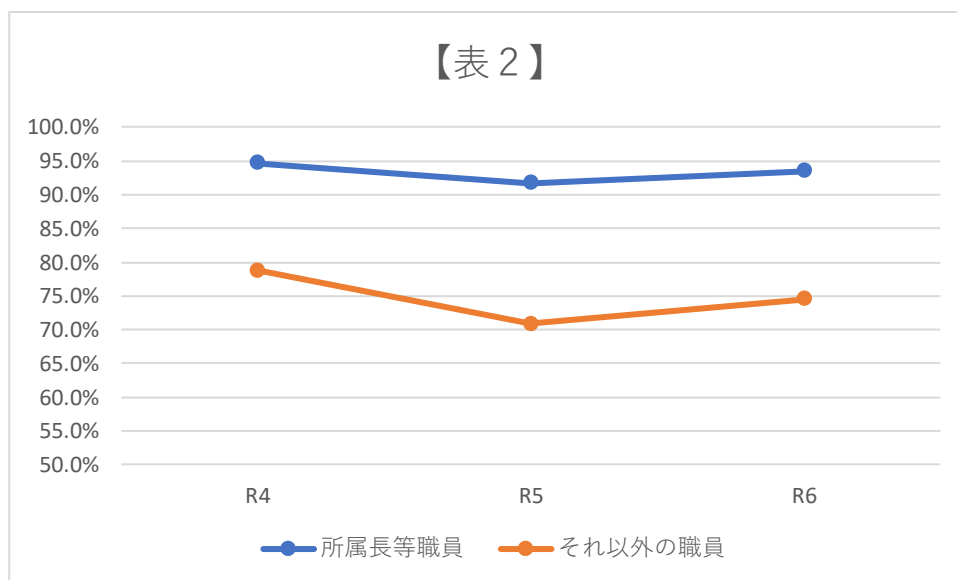


表3 「利害関係者との間における禁止行為について知っていますか。」の問いに対する
「はい」の回答率

年 度 回 答		R4	R5	R6
はい	所属長等職員	100.0%	100.0%	96.8%
	それ以外の職員	98.5%	96.5%	94.9%

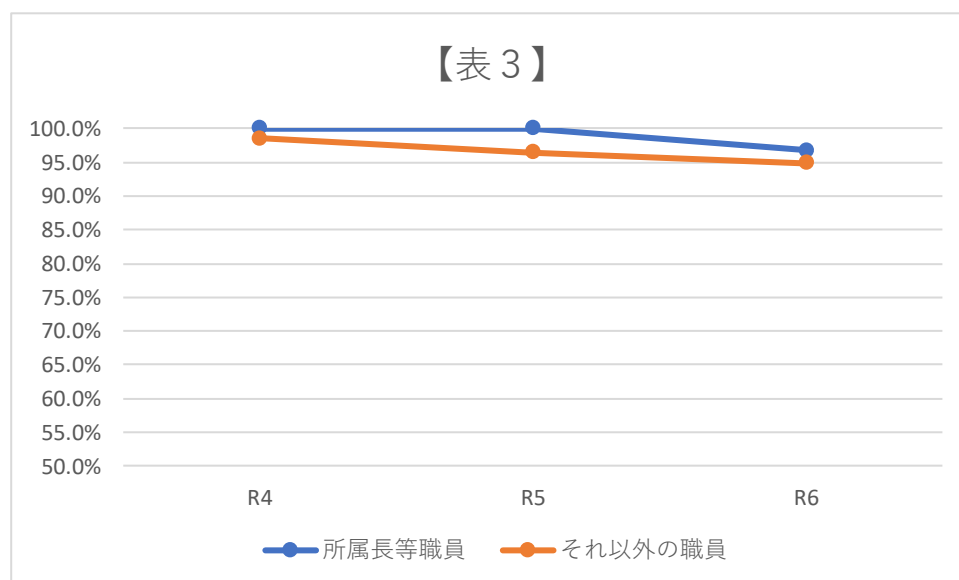


表 4 「倫理条例・規則に基づく、『贈与等報告書』や『利害関係者との飲食届』の
報告、届出のルールについて知っていますか。」の問いに対する「はい」の回答率

年 度 回 答		R4	R5	R6
はい	所属長等職員	100.0%	98.3%	96.8%
	それ以外の職員	93.4%	94.3%	91.8%

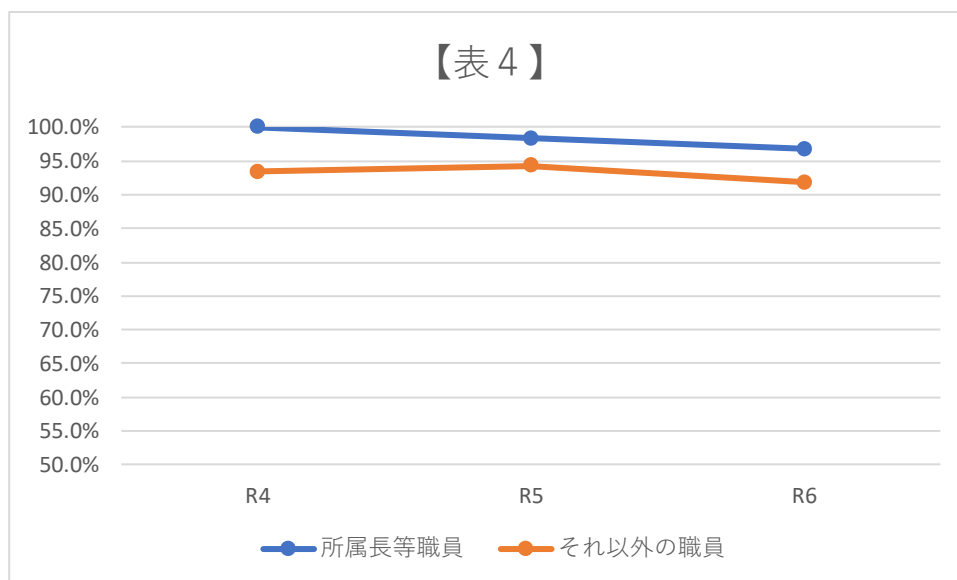
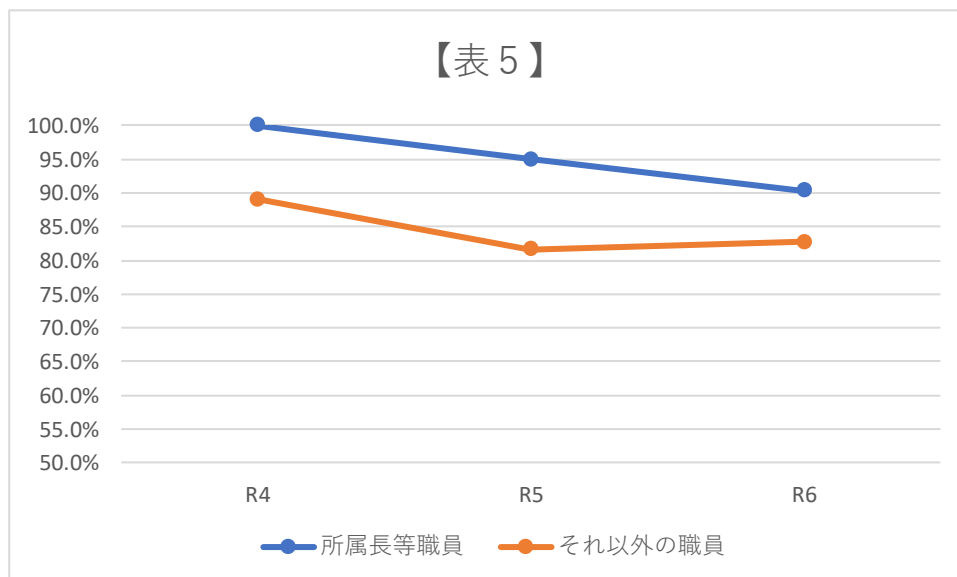


表 5 「『懲戒処分の指針』や『懲戒処分等に関する公表基準』を知っていますか。」の問いに
対する「はい」の回答率

年 度		R4	R5	R6
回 答				
はい	所属長等職員	100.0%	95.0%	90.3%
	それ以外の職員	89.1%	81.6%	82.7%



Ⅱ ハラスメント

表 6－1 「あなたは、過去３年間にセクハラを受けたことはありますか。」の問いに対する
「はい」の回答率

年 度 回 答		R4	R5	R6
はい	所属長等職員	0.0%	1.7%	6.5%
	それ以外の職員	3.8%	6.4%	3.1%

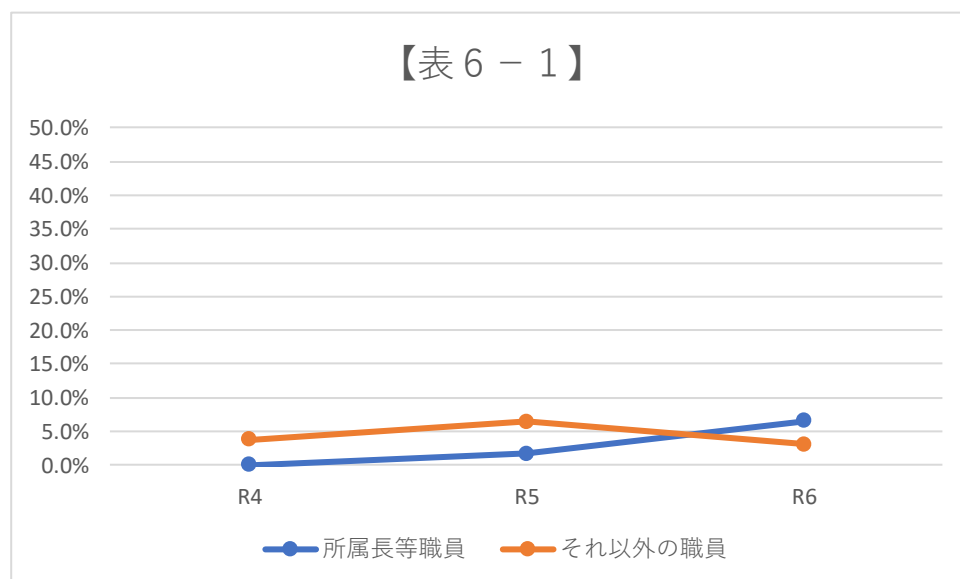


表 6－2 「あなたは、過去３年間にパワハラを受けたことはありますか。」の問いに対する
「はい」の回答率

年 度		R4	R5	R6
回 答				
はい	所属長等職員	15. 8%	8. 3%	19. 4%
	それ以外の職員	18. 4%	15. 8%	17. 3%

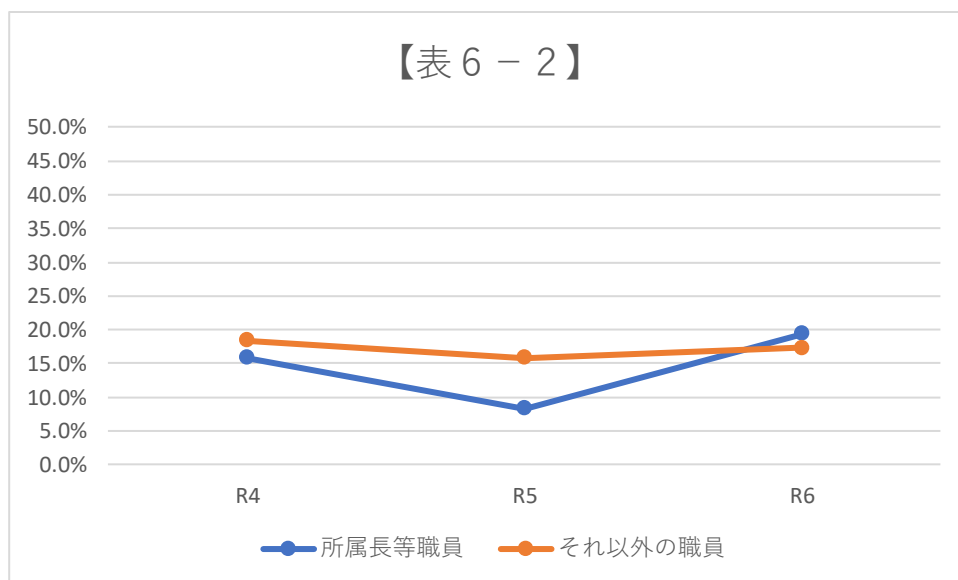


表 7－1 「あなたの所属では、セクハラがあれば、指摘し合えますか。」の問いに対する
「はい」の回答率

年 度		R4	R5	R6
回 答				
はい	所属長等職員	91.2%	96.7%	87.1%
	それ以外の職員	78.4%	77.8%	77.6%

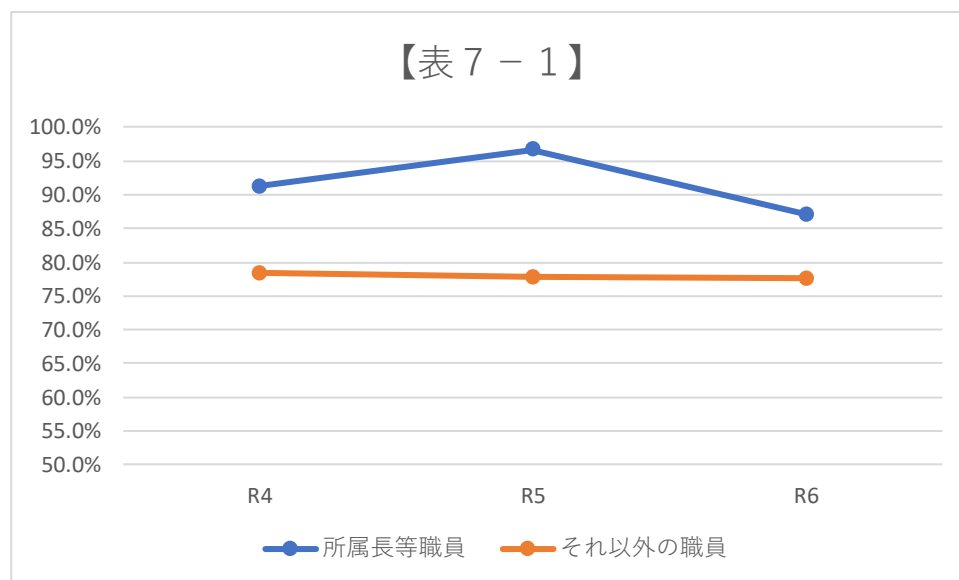


表 7－2 「あなたの所属では、パワハラがあれば、指摘し合えますか。」の問いに対する
「はい」の回答率

年 度		R4	R5	R6
回 答				
はい	所属長等職員	80.7%	80.0%	74.2%
	それ以外の職員	63.8%	69.0%	71.4%

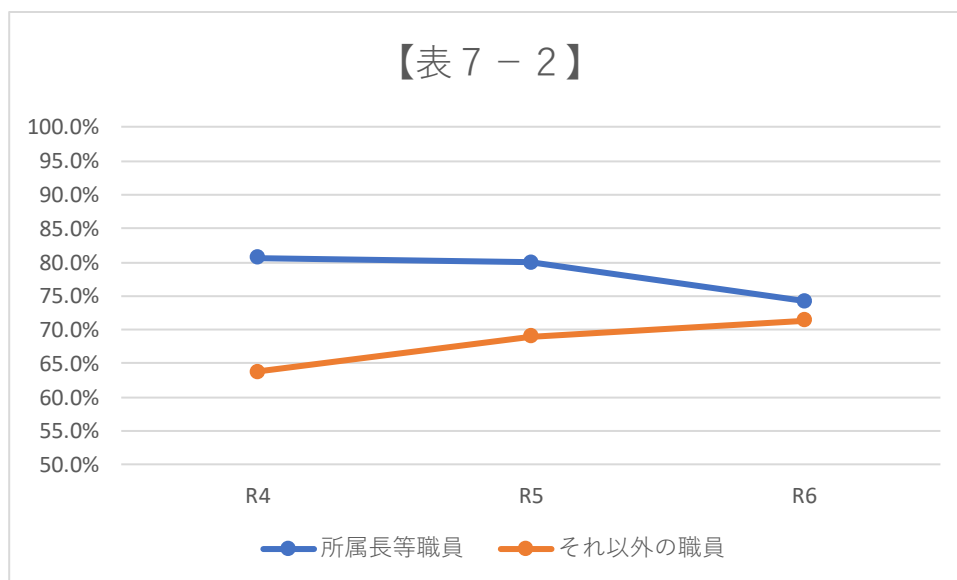


表 8 「あなたの所属でセクハラ・パワハラを起こさないためには、何が必要だと思いますか。

(複数回答可)」の問いに対する回答率

回 答	職 位	所属長等 職 員	それ以外 の職員
所属長等職員が主体となった、気軽に声をかけ合える雰囲気づくり		74.2%	75.5%
業務改善等による業務に対する職員のストレス軽減		58.1%	61.2%
ハラスメントに関する研修の充実		16.1%	23.5%
業務以外でのコミュニケーションの場の活用		22.6%	20.4%

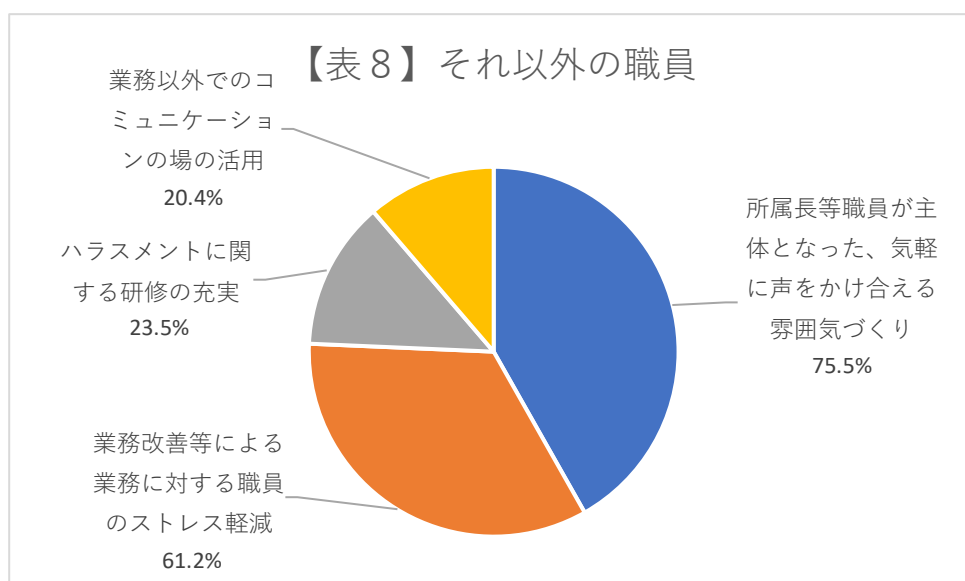
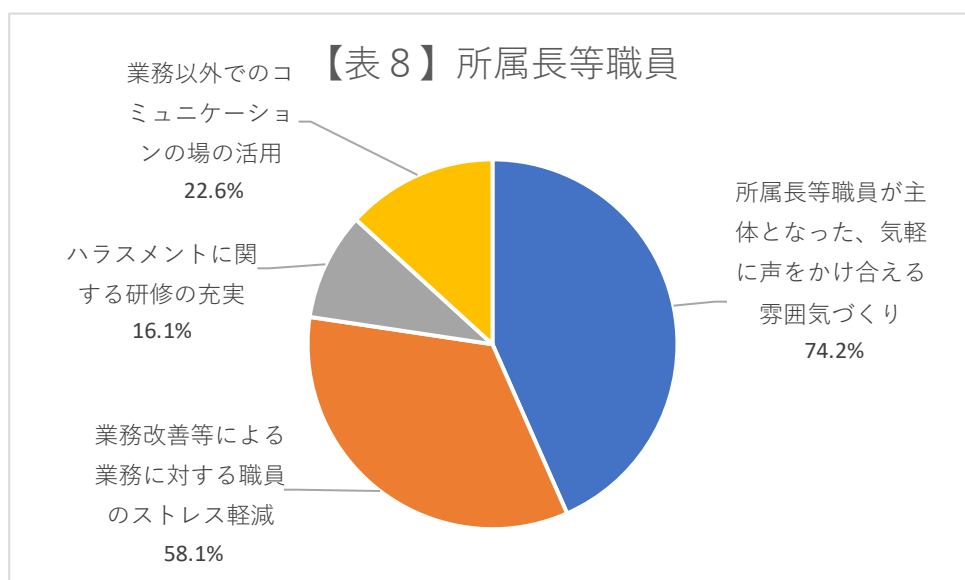
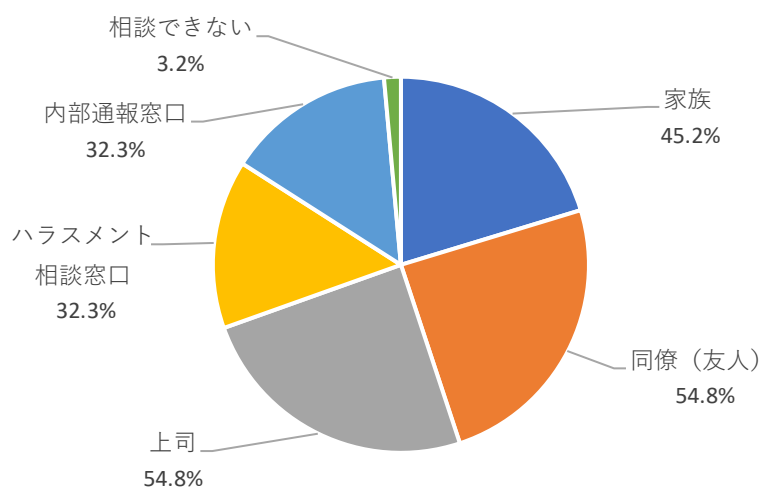


表9 「あなたがハラスメントを受けたと感じたら、どこに相談しますか。(複数回答可)」

の問いに対する回答率

回 答	職 位	所属長等 職 員	それ以外 の職員
家族		45.2%	53.1%
同僚（友人）		54.8%	57.1%
上司		54.8%	36.7%
ハラスメント相談窓口		32.3%	26.5%
内部通報窓口		32.3%	22.4%
相談できない		3.2%	7.1%

【表9】 所属長等職員



【表9】 それ以外の職員

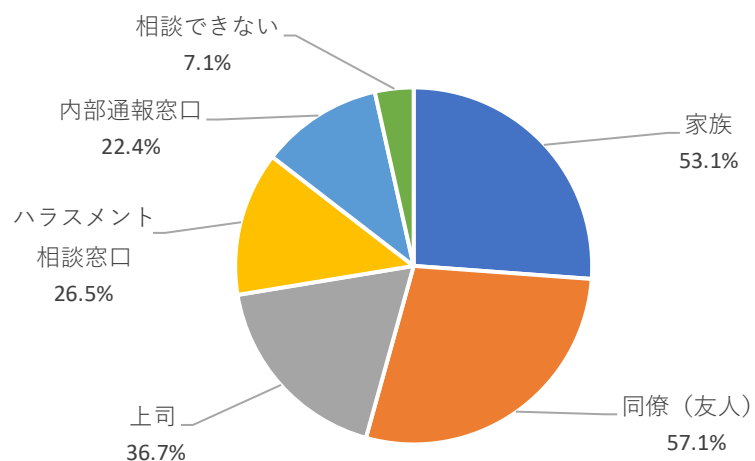
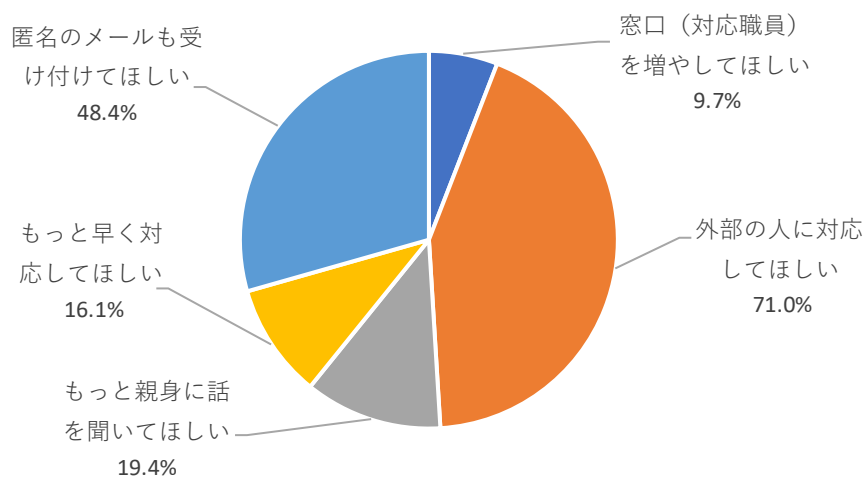


表 1 0 「現在のハラスメント相談窓口に対してどんな要望がありますか。(複数回答可)」

の問いに対する回答率

回 答	職 位	所属長等 職 員	それ以外 の職員
窓口（対応職員）を増やしてほしい		9.7%	10.2%
外部の人に対応してほしい		71.0%	44.9%
もっと親身に話を聞いてほしい		19.4%	11.2%
もっと早く対応してほしい		16.1%	7.1%
匿名のメールも受け付けてほしい		48.4%	64.3%

【表 1 0】 所属長等職員



【表 1 0】 それ以外の職員

